

## 多摩市観光まちづくり基本方針 パブリックコメントとその対応について

### 1 パブリックコメント実施期間

令和7年12月23日（火）から令和8年1月23日（金）

### 2 意見の数

2人（LoGo フォーム2人、紙0人）

### 3 内容と対応

下表のとおり

ページ	意見	対応
共通	都心からアクセスしやすいのに自然がたくさんある街な事は多摩市民としても自慢に思うことなので、多摩市民だけでなく都心の人たちにも癒しをもたらす自然を観光資源としてまちづくりが進められること、自然と共に平和に暮らした縄文時代の発掘されたものや復元されたものなどで今だけでなく古来から自然と共に息づく街としてアピールして欲しいです	ご意見としていただいた多摩市の魅力・観光資源を市外にアピールするとともに、市民の皆さんにも「再発見」していただき、観光を通して交流が生まれ、多様な価値が調和し、地域経済の活性化やコミュニティの醸成といった「まちづくり」に発展していくことを目指します。
共通	字句の表記について 意図的な区別でなければ統一してください。  例：にぎわい と 賑わい 地域の活力 と まちの活力	ご意見をもとに修正します。
4 頁	2 多摩市観光まちづくり基本方針における「観光」の定義 本方針の重要な定義・考え方ですので、以下のように、用語をわけて定義したほうが、わかりやすくなるのではないのでしょうか。定義の字句の細部は、ご検討ください。  → 2 本方針における 用語の定義 「観光」とは、「従来型」の観光と「都市型」の観光の、両方を指す。ただし、文脈から明らかな場合は、一方を指す。	ご意見をもとに整理して記載します。

	<p>「従来型」の観光とは、名所・旧跡などをめぐる一過性の体験を目的とする活動を指す。</p> <p>「都市型」の観光とは、市民や市外から訪れる人々が、多摩市のみどり・文化・人とのふれあいなどを通じてその魅力を楽しみ、街を訪れ、消費し、再び訪れたいとなるような体験をして、「来訪・消費・再訪」の循環的な関係性が生み出される活動を指す。</p> <p>「観光まちづくり」とは、観光を通じて市民や企業等が担うまちづくりを指す。</p>	
4 頁	<p>2 段落 幅広い観光資源に恵まれています。</p> <p>→ 幅広い「都市型」の観光資源と将来資源となりうる環境に恵まれています。</p> <p>としたほうが、「従来型」との紛れが少なく わかりやすくないでしょうか。</p>	ご意見のとおり修正します。
4 頁	<p>3 段落 何に対して「可能性が期待されます。」のか、明確にしてください。</p> <p>特徴を活かし、・・・の拡大といった可能性が期待されます。</p> <p>→ ……特徴を活かすことにより、・・・の拡大を実現するといった可能性が期待されます。</p> <p>としたほうが、読みやすくないでしょうか。</p>	ご意見の通り修正します。
4 頁	<p>1 段落 地域の活力とにぎわいを持続的に確保するための手段として</p> <p>→ 地域の活力とにぎわいを創出し持続的に確保するための手段として</p>	ご意見の通り修正します。
4 頁	<p>4 段落 まちの活力とにぎわいの創出に</p>	ご意見の通り修正します。

	<p>向け、</p> <p>→ 地域の活力とにぎわいの創出と持続的な確保に向け、</p> <p>のように、1段目でも「創出」し。4段目でも「持続的な確保」するのが自然ではないでしょうか。</p>	
6全体	<p>6頁全体について</p> <p>本方針は、「観光」についてではなく、「観光まちづくり」についてあることを、ブレなく示すとわかりやすいのではないのでしょうか。</p> <p>要望 6頁 タイトル、見出し</p> <p>第3章 多摩市観光の目指す姿・取り組み方針</p> <p>1 多摩市観光の目指す姿</p> <p>→ 第3章 多摩市観光まちづくりの目指す姿・取り組み方針</p> <p>1 多摩市観光まちづくりの目指す姿</p>	ご意見のとおり修正します。
6頁	<p>【多摩市の観光まちづくり】の三つ並びの囲み</p> <p>これが、方針1、2、3 そのものではないのでしょうか。そのまま、方針にしてはいいかがでしょうか。</p> <p>例：</p> <p>方針1 観光を通じ、市民、地域団体、大学、企業、行政の交流を拡大する</p> <p>都市型観光資源を利用し、そのほかの多摩市ならではの資源と組み合わせ、交流を拡大する。・・・。コラム(交流の拡大)・・・</p> <p>方針2 そして、コミュニティと地域経済を活性化する</p> <p>交流の拡大を利用し、関連する計画の施策と組み合わせ、活性化を進める。・・・。</p>	<p>的確に読み取っていただいたように、本市の「観光まちづくり」は、</p> <p>①多摩市の観光資源や様々な主体が展開するイベントなどを通じて来街者や地域住民、まちづくりの担い手などとの交流が生まれる②交流により多様な価値が調和し、地域経済の活性化やコミュニティの醸成される③まちのにぎわい、活力に繋がる、というステップに重点を置いています</p> <p>一方で「4つの方針」については、取組の考え方について記載し、その上でコラムによって具体的な取組をイメージしてもらおう構成とす</p>

	<p>コラム(活性化)・・・</p> <p>方針3 さらに、地域の活力とにぎわいを創出する</p> <p>活性化の高まりを利用し、関連する計画の施策と組み合わせ、目に見える活力とにぎわいを創出する。・・・。コラム(創出)・・・</p> <p>方針4 観光まちづくりを推進する中核的な組織の設立に向けた検討</p> <p>方針1、2、3に基づく、小規模なプロトタイプを実践し、施策を検証・評価する。・・・</p>	<p>るため、現行のままとします。</p>
6頁	<p>素案の方針1、2、3は、課題1、2、3でいねいに述べられますので、方針としては記載がなくても差し支えないと思われます。</p>	<p>同上</p>
6頁 1段落	<p>観光を通じて多摩市が目指す姿を「発見と交流が広がり、多様な価値が調和するまちの実現」と定めます。</p> <p>→ 観光まちづくりを通じて多摩市が実現を目指す姿を「発見と交流が広がり、多様な価値が調和するまち」と定めます。</p>	<p>ご意見のとおり修正します。</p>
6頁 2段落	<p>これは、多摩市の観光資源や様々な主体が展開するイベントなどを通じて来街者や地域住民、まちづくりの担い手などとの交流が生まれることにより、多様な価値が調和し、地域経済の活性化やコミュニティの醸成といった「まちづくり」に発展していくことを目指すものです。</p> <p>→ したがって、多摩市観光まちづくりが目指す姿は「多摩市の観光資源や様々な主体が展開するイベントなどを通じて、来街者や地域住民、まちづくりの担い手などに交流が生まれることにより、多</p>	<p>ご意見としていただいた表現は、前の段落で示した「目指す姿」を重ねて述べる形となり、繰り返しの印象が生まれてしまいます。定めた姿の意味を自然に補足し、文章の流れも滑らかになるため、本方針では従前の表現とします。</p>

	<p>様な価値が調和し、地域経済の活性化やコミュニティの醸成に発展していくまちづくり」です。</p>	
6頁 3段落	<p>6頁 3段落「 そのために、観光を通じて市民や企業等がまちづくりを担い、互いの交流が拡大し、まちの活力とにぎわいの創出につながる「観光まちづくり」の仕組みづくりに取組みます。」は取り組みについての記載です。</p> <p>2 取組み方針 という見出しと 方針 1の 間に移して、列記項目をまとめる部分としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり修正します。</p>
9頁	<p>下部の表の上に 地区ごとの推計来街者（1か月あたり）とあり、表下に ※対象：平日の来街者＋勤務者とあります。</p> <p>①KDDI調査の 出典を明記してください。</p> <p>②来街者＋勤務者 とありますが、 KDDI分析では 両者をどのように区別しているのでしょうか。</p> <p>③区別が難しいのであれば、 ※ 平日の来街者(勤務者、通学者などを含む)について1か月あたりを計算などとしたほうが わかりやすいのではないのでしょうか。</p> <p>④土日祝日 の集計は 資料編に記載されているのでしょうか。</p> <p>⑤令和6年については、土日祝の人数を、表の右端列に併記したほうが、考察が深まるのではないのでしょうか。</p>	<p>①KDDI Location Analyzer (au スマートフォン契約者から同意を得た位置情報を活用した人流分析ツール) を用いて市で推計値を算出したものです。その旨を記載します。</p> <p>②当該分析においては、GPS 位置情報データに基づき「居住者」「勤務者」「来街者」に分類して推定されます。</p> <p>③②のとおりです。</p> <p>④⑤土日祝日については今回は集計していませんが、観光という観点から考えると必要な面も出てくると思いますので、今後の参考とさせていただきます。</p>
12頁	<p>「食プロジェクト」のように他の自治体</p>	<p>ご意見のとおり修正します。</p>

	<p>には無い多摩市独自の要素を活用した取組み」は、 と記載されていますが、最後の「」は不要ではないでしょうか。</p>	
--	--	--